

平成23年12月15日
京阪電気鉄道株式会社

今冬における節電の取組みについて（お知らせ）

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府中央区、社長：加藤好文）では、今冬の電力供給事情を考慮し、鉄道事業者としてお客さまの安全性と利便性を維持しつつ、今夏以降に引き続き、下記の節電の取組みを実施いたします。

なお、当社では、会社全体で「ISO14001（環境ISO）」を平成15年度に取得し、環境マネジメント活動の一環として使用電力削減の取組みを計画的に進めております。今冬における下記の節電の取組みのほか、引き続き照明・空調・OA機器関係のオフィス電力の削減に加え、「省エネルギー車両の導入」「鉄道信号等表示装置類のLED化」「効率的な運行（ダイヤ）」などの鉄道電力の中長期的な節電の取組みも実施してまいります。

今冬における節電の取組みでは、ご利用のお客さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 実施期間

平成23年12月19日（月）～平成24年3月23日（金）

※年末年始（12月29日（木）から1月4日（水）まで）を除く

2. 実施内容

- ・コンコース照明の減灯（※継続）
- ・電照看板（空枠）の消灯（※継続）
- ・自動販売機の商品表示の消灯（※継続）
- ・地下線換気機の運転調整（大阪地下線、京都地下線、中之島線）
- ・一部駅のエスカレーターの一部運転休止（平日10時～17時）
（ただし、状況によって変更する場合がございます）

※電力需給状態逼迫時、更なる節電対策を実施する場合があります。

以上